

薬剤師・薬局の上手な活用法

Vol. 4 探してみよう、薬局製剤



「薬は製薬会社がつくるもの」—そう思っていますか？

実は、薬剤師が薬局の中で自ら作って販売するお薬があります。それが「薬局製造販売医薬品（以下、薬局製剤）」です。

「薬は製薬会社がつくるもの」—そう思っていますか？（答えは、記事の最後！）

薬局製剤は、決して新しい薬ではありません。地域の人々の声に応え、薬剤師の知識と技術によって大切に受け継がれてきた、いわば日本で長く愛される「古き良き薬」です。保湿クリームや皮膚の塗り薬、葛根湯などの漢方薬から本格的

な風邪薬まで、何を作るかは薬局次第。各薬局のこだわりや思いがそこに息づいています。気になる症状があれば直接薬剤師に相談しながら選ぶことができるのも大きな魅力です。

最近では、令和9年1月より薬局製剤がセルフメディケーション税制（医療費控除）の対象となることか

ら、密かに注目を集めました。しかし、まだまだ知っている人は多くありません。薬局製剤は単なる「昔ながらの薬」ではなく、患者さん一人ひとりに寄り添い、地域の健康を支えてきた薬剤師の知恵と技術が詰まった逸品です。今もその技術を受け継ぎながら、地域で活躍しているちよつと特別な安心できる薬局があなたの街にもあるかもしれません。

さて、最初の問題の答え

です。実は薬局製剤を製造・販売している薬局は、全国でわずか約5%（20軒に1軒）。まさに、知る人ぞ知る「街のこだわりのお薬屋さん」といった存在です。街で薬局製剤を販売している薬局を見かけたら、薬剤師・薬局に聞いてみましょう。

「古き良き薬」があるかもしれません。

薬局製剤を製造・販売している薬局は、全国でわずか約5%（20軒に1軒）。まさに、知る人ぞ知る「街のこだわりのお薬屋さん」といった存在です。街で薬局製剤を販売している薬局を見かけたら、薬剤師・薬局に聞いてみましょう。



こちらも
チェック

薬局製剤のご相談はかかりつけ薬剤師・薬局に

公益社団法人 日本薬剤師会

